

点 $(0, -1)$ と点 $(0, 1)$ をそれぞれ A と B で表す. 直線 $L: y = ax + b$ は点 A を通り, 直線 L と曲線 $C: y = x^2$ は共有点 $D(x_1, y_1)$ と共有点 $E(x_2, y_2)$ をもつ. 三角形 ABD の外接円の面積を S_1 とし, 三角形 ABE の外接円の面積を S_2 とする. また, $\angle DAB$ の大きさを θ で表し, $0 < x_1 \leq x_2$ とする. 次の各問に答えなさい.

- (1) (i) b の値を求めなさい.
 (ii) a を x_1 の式で表しなさい.
 (iii) a の値の範囲を求めなさい.
- (2) $x_1 = x_2$ とする.
 (i) x_1 と y_1 の値をそれぞれ求めなさい.
 (ii) 線分 AD の長さを求めなさい.
 (iii) $\tan \theta$ と $\tan 2\theta$ の値をそれぞれ求めなさい.
- (3) $x_1 = \frac{1}{2}$ とする.
 (i) y_1, x_2, y_2 および $\sin \theta$ の値をそれぞれ求めなさい.
 (ii) 線分 BD と線分 BE の長さをそれぞれ求めなさい.
 (iii) 三角形 ABD の外接円の方程式を求めなさい.
 (iv) $\log_2 S_2 - \log_2 S_1$ の値を求めなさい.

(19 帯広畜産大 9)

【答】

- (1) (i) $b = -1$
 (ii) $a = \frac{x_1^2 + 1}{x_1}$
 (iii) $a \geq 2$
- (2) (i) $x_1 = 1, y_1 = 1$
 (ii) $AD = \sqrt{5}$
 (iii) $\tan \theta = \frac{1}{2}, \tan 2\theta = \frac{4}{3}$
- (3) (i) $y_1 = \frac{1}{4}, x_2 = 2, y_2 = 4, \sin \theta = \frac{2\sqrt{29}}{29}$
 (ii) $BD = \frac{\sqrt{13}}{4}, BE = \sqrt{13}$
 (iii) $\left(x + \frac{11}{16}\right)^2 + y^2 = \frac{377}{256}$
 (iv) $\log_2 S_2 - \log_2 S_1 = 4$

【解答】

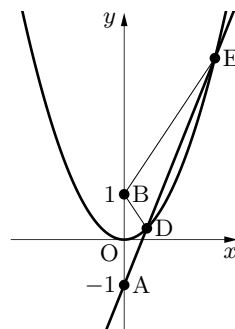
- (1) (i) 直線 $L: y = ax + b$ は点 $A(0, -1)$ を通るから

$$b = -1 \quad \dots\dots(\text{答})$$
 である.
 (ii) (i) より

$$L: y = ax - 1$$
 であり, $D(x_1, y_1)$ は L と $C: y = x^2$ の共有点であるから

$$ax_1 - 1 = x_1^2$$
 $0 < x_1 \leq x_2$ より $x_1 \neq 0$ であるから

$$a = \frac{x_1^2 + 1}{x_1} \quad \dots\dots(\text{答})$$
 である.



- (iii) a の値の範囲は $a = \frac{x^2+1}{x}$ が解 x_1, x_2 をもち、かつ $0 < x_1 \leq x_2$ を満たすものが存在するような a の条件である、これは $x^2 - ax + 1 = 0$ の 2 解がともに正であるための a の条件でもある。

$f(x) = x^2 - ax + 1$ とおくと、求める条件は

$$\begin{cases} \text{(判別式)} \geq 0 \\ \text{軸の位置: } \frac{a}{2} > 0 \\ \text{端点の符号: } f(0) > 1 \end{cases} \iff \begin{cases} a^2 - 4 \cdot 1 \geq 0 \\ a > 0 \\ 1 > 0 \text{ (つねに成立)} \end{cases}$$

まとめると

$$\mathbf{a \geq 2} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

- (ii) の結果と $x_1 > 0$ より、相加平均と相乗平均の関係を用いると

$$a = \frac{x_1^2+1}{x_1} = x_1 + \frac{1}{x_1} \geq 2\sqrt{x_1 \cdot \frac{1}{x_1}} = 2 \quad (\text{等号は } x_1 = 1 \text{ のとき成立})$$

を得るが、これは a が $x_1 = 1$ のとき最小値 2 をとることの証明にはなるが、 a の値の範囲が $a \geq 2$ であることを主張しているわけではないことに注意せよ。

- a を x_1 の関数とみて、 $x_1 > 0$ でグラフの増減を調べてもよい (数学 III)。

(2) $x_1 = x_2$ のとき

- (i) $x_1 = x_2 (> 0)$ となるのは、 L が C の接線となるときである。

$$ax - 1 = x^2 \quad \text{すなわち} \quad x^2 - ax + 1 = 0$$

が正の重解をもつときであり

$$\begin{cases} \text{判別式: } a^2 - 4 = 0 \\ \text{軸の位置: } \frac{a}{2} > 0 \end{cases} \quad \therefore \quad a = 2$$

のときであり、接点の x 座標は

$$x^2 - 2x + 1 = 0 \quad \therefore \quad (x-1)^2 = 0 \quad \therefore \quad x = 1$$

である。 (x_1, y_1) は接点 D の座標であるから

$$\mathbf{x_1 = 1, y_1 = 1} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

- $C: y = x^2$ 上の点 (t, t^2) ($t > 0$) における接線の方程式は

$$y = 2t(x-t) + t^2 \quad \therefore \quad y = 2tx - t^2$$

であり、これが $A(0, -1)$ を通るから

$$-1 = 0 - t^2 \quad \therefore \quad t = 1 \quad (\because t > 0)$$

$$\therefore \quad x_1 = 1, y_1 = 1$$

である。

- (ii) $A(0, -1)$, $D(1, 1)$ より

$$\mathbf{AD = \sqrt{1+2^2} = \sqrt{5}} \quad \dots\dots(\text{答})$$

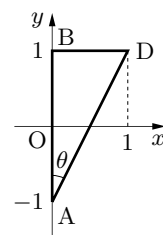
である。

- (iii) このとき、 $B(0, 1)$ より $\triangle DAB$ は $\angle ABD = 90^\circ$ の直角三角形であり、 $\angle DAB = \theta$ であるから

$$\mathbf{\tan \theta = \frac{BD}{AB} = \frac{1}{2}} \quad \dots\dots(\text{答})$$

$$\mathbf{\tan 2\theta = \frac{2 \tan \theta}{1 - \tan^2 \theta} = \frac{2 \cdot \frac{1}{2}}{1 - \left(\frac{1}{2}\right)^2} = \frac{4}{3}} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。



(3) $x_1 = \frac{1}{2}$ のとき

$$(i) \quad y_1 = x_1^2 = \left(\frac{1}{2}\right)^2 = \frac{1}{4} \quad \dots\dots(\text{答})$$

このとき、 L の傾き a は

$$a = \frac{x_1^2 + 1}{x_1} = \frac{\left(\frac{1}{2}\right)^2 + 1}{\frac{1}{2}} = \frac{5}{2}$$

であり、直線 L の方程式は

$$y = \frac{5}{2}x - 1$$

となる。

$x_1 \neq 1$ のとき、 L と C は異なる共有点 D, E をもつ。点 $E(x_2, y_2)$ は $D\left(\frac{1}{2}, \frac{1}{4}\right)$ と異なる L と C の共有点であるから

$$\begin{aligned} \frac{5}{2}x_2 - 1 &= x_2^2 \\ 2x_2^2 - 5x_2 + 2 &= 0 \\ (x_2 - 2)(2x_2 - 1) &= 0 \end{aligned}$$

$x_2 \neq \frac{1}{2}$ であるから

$$x_2 = 2, y_2 = 4 \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。よって

$$\sin \theta = \frac{x_2}{AE} = \frac{2}{\sqrt{2^2 + 5^2}} = \frac{2}{\sqrt{29}} = \frac{2\sqrt{29}}{29} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

(ii) $B(0, 1), D\left(\frac{1}{2}, \frac{1}{4}\right), E(2, 4)$ から

$$BD = \sqrt{\frac{1}{4} + \frac{9}{16}} = \frac{\sqrt{13}}{4} \quad \dots\dots(\text{答})$$

$$BE = \sqrt{4 + 9} = \sqrt{13} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

(iii) $A(0, -1), B(0, 1), D\left(\frac{1}{2}, \frac{1}{4}\right)$ である。

線分 AB の垂直二等分線は x 軸であり、 $\triangle ABD$ の外接円の中心は x 軸上にある。また、

BD の中点が $\left(\frac{1}{4}, \frac{5}{8}\right)$ であり、直線 BD の傾きが $\frac{\frac{1}{4} - 1}{\frac{1}{2} - 0} = -\frac{3}{2}$ であるから、線分 BD

の垂直二等分線の方程式は

$$y = \frac{2}{3}\left(x - \frac{1}{4}\right) + \frac{5}{8} \quad \therefore y = \frac{2}{3}x + \frac{11}{24}$$

である。この直線と x 軸との交点が外接円の中心 M である。 M の座標は

$$\begin{cases} y = \frac{2}{3}x + \frac{11}{24} \\ y = 0 \end{cases} \quad \therefore (x, y) = \left(-\frac{11}{16}, 0\right)$$

である。外接円の半径 R_1 は

$$R_1 = MA = \sqrt{\left(\frac{11}{16}\right)^2 + 1^2} = \frac{\sqrt{377}}{16}$$

であり、外接円の方程式は

$$\left(x + \frac{11}{16}\right)^2 + y^2 = \frac{377}{256} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

- 外接円の半径 R_1 は正弦定理を用いて

$$R_1 = \frac{BD}{2 \sin \theta} = \frac{\frac{\sqrt{13}}{4}}{2 \cdot \frac{2\sqrt{29}}{29}} = \frac{\sqrt{377}}{16}$$

としてもよい.

- $\triangle ABD$ の外接円の方程式を $x^2 + y^2 + fx + gy + h = 0$ とおくと, 3点 $A(0, -1)$, $B(0, 1)$, $D\left(\frac{1}{2}, \frac{1}{4}\right)$ を通ることから

$$\begin{cases} 1 - g + h = 0 \\ 1 + g + h = 0 \\ \frac{1}{4} + \frac{1}{16} + \frac{1}{2}f + \frac{1}{4}g + h = 0 \end{cases} \quad \therefore g = 0, h = -1, f = \frac{11}{8}$$

よって, $\triangle ABD$ の外接円の方程式は

$$x^2 + y^2 + \frac{11}{8}x - 1 = 0$$

である.

- (iv) $\triangle ABE$ の外接円の半径を R_2 とおくと

$$\log_2 S_2 - \log_2 S_1 = \log_2 \frac{S_2}{S_1} = \log_2 \frac{\pi R_2^2}{\pi R_1^2} = \log_2 \left(\frac{R_2}{R_1}\right)^2$$

である. ここで, 正弦定理より

$$\frac{BD}{\sin \theta} = 2R_1, \quad \frac{BE}{\sin \theta} = 2R_2$$

であり

$$\frac{R_2}{R_1} = \frac{BE}{BD} = \frac{\sqrt{13}}{\frac{\sqrt{13}}{4}} = 4$$

であるから

$$\log_2 S_2 - \log_2 S_1 = \log_2 4^2 = \log_2 2^4 = 4 \quad \dots\dots(\text{答})$$

である.